

北海道通信

昭和26年11月19日第3種郵便物認可
日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊

日刊建設版

平成22年 6月14日 【月曜日】

優良工事現場代理人等表彰を挙行

優れた成績の9人顕彰

今後一層の活躍に期待

管 建 帯 広



理人)。舗装が九十二点の一尾田豊頃停線ほか道単交安自歩道(富士新舗道(富士新舗道)施工、高山兼二現場代理人)を選定した。

一方、委託部門では、測量が九十二点の一猿別川改修サッチャルベツ川地区

用地測量境界標設置(東和工研(株)履行、曾我徹也管理技術者)と、「上士幌土幌音更線道単局改地特用地測量(丸菱測量設計(株)履行、田澤真一管理技術者)」。

設計が九十一点の「3・46弥生新道春駒工区交付金改良補償物件調査その1(平田技術コンサルタン

ト(株)履行、高瀬裕之管理技術者)」「3・3・46弥生新道春駒工区交付金改良補償物件調査その3(株式会社シー履行、廣本慶博管理技術者)」を選出した。

開会に当たり、木村副局長があいさつ。受賞者の功績をたたえた上で、「社内顕彰して、今後も優れた取組が続くよう呼びかけてほしい」と述べた。

引き続き、木村副局長が受賞者一人ひとりに表彰状を手渡し、栄誉をたたえた。表彰後には受賞者らと記念撮影「写真Ⅱ」。このあと、各現場での取組や工夫などについて懇談した。

【帯広発】帯広建設管理部は十一日、十勝合同庁舎で「十勝総合振興局帯広建設管理部優良工事現場代理人等表彰式」を挙行了。木村篤副局長が九人の受賞者一人ひとりに表彰状を手渡し、栄誉をたたえた。

優良工事等表彰は、同建設管理部が発注する工事、委託の品質向上を図ることを目的に、施行成績評定が特に優秀な工事等を表彰する制度。

本年度の表彰対象となった工事は、土木Aが九十五点の「3・3・46弥生新道1工区改良ゼ口国(宮坂建設工業(株)施工、伊藤幸輔現場代理人)」。土木Bが九十一点の「熊牛御影線地特74交安橋梁補修(石谷建設工業(株)施工、岩淵智現場代理人)」と、「清水大樹線交91改築擁壁補修(大樹建設工業(株)施工、加藤和弘現場代理人)」。

土木Cが九十点の「足寄出張所管内交453交安(株式会社組施工、佐々木聡現場代